

福岡県及びその周辺を放送エリアとするRKB毎日放送では、T2スタジオの照明設備を一新。

照明機器、昇降設備、調光操作卓などのすべてを入れ替え、フルLEDスタジオとして生まれ変わりました。

1951年に全国で4番目、九州で初の民間放送局として開局したRKB毎日放送は、これまで70年以上にわたり、テレビ・ラジオという電波メディアを通して地域の情報・文化をリードする役割を担ってきました。1996年に現在地へ移転し新築された地上8階、地下1階の本社は、南北に125mある長大なスケールで、延床面積は約25,400㎡。T1、T2の2つのテレビスタジオとニューススタジオを備えた放送施設です。



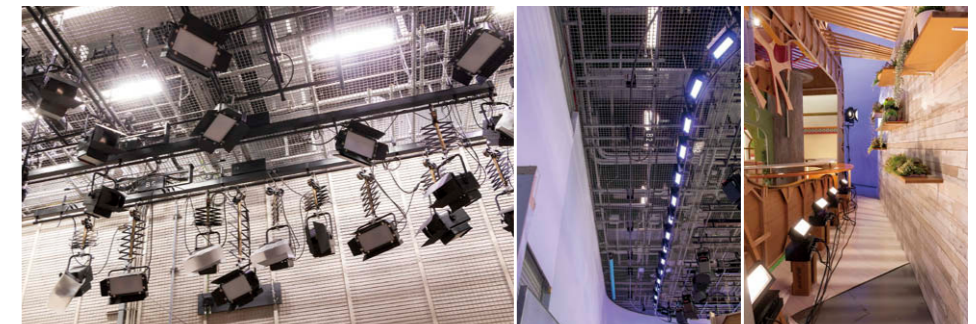
【物件概要】  
所在地：福岡県福岡市早良区百道浜2丁目3-8  
スタジオ面積：187㎡  
グリッド高さ：6m  
施主：RKB毎日放送㈱  
スタジオ照明設備設計・施工：調光装置／東芝ライテック㈱、昇降装置／森平舞台機構㈱  
運用開始：2023年4月



情報番組用セット風景 8掛のトラスバトンと7掛のバックバトンに48台のLEDスポットライト①と30台のLEDブロードライト②③が吊り下げられ、固定アッパー水平バトン4掛にはLED水平ライト④を36台配置。



トラスバトン 3,325×1,350mmのトラスバトン(8掛)は、センターにセンビを配置した2段パイプ構造の軽量設計で、8ポートノードを搭載。



電動バックバトン 周辺バトンの内2掛は20A×2回路、4ポートノード搭載の電動昇降タイプ。

水平およびセット裏照明 LED水平ライト4色タイプ④⑤を採用。昇降頻度の低い水平バトンと水平壁側のバックバトンは固定2段パイプ化。



調光操作卓 マルチファンクションベルトフェーダ30本を備えたフルLEDスタジオ専用調光操作卓⑥。RDM双方向通信により照明器具を自動認識。



昇降操作盤 照明ラック室

### 直感的に調光操作が行えるSmartConsoleを導入。同時に、軽量化を実現した専用トラスバトンを採用。

T2スタジオでは主に平日午後の帯番組(情報番組)で運用され、スポット番組にも対応しています。今回のリニューアルでは、ブロードライトやスポットライトなどは既設ハロゲン器具と台数は変えずにすべてをLED器具としました。

調光操作卓には、フルLEDスタジオ専用のSmartConsoleを採用。グラフィカルで視認性に優れた23形タッチ操作モニターにより、誰もが画面タッチで調光・調色・記憶・再生などの操作が直感的に行え、カラー制御では実際の点灯色を画面上で確認が可能。RDM 双方向通信により

各LED照明器具を自動認識する独自機能を搭載しているため、面倒なパッチ操作が不要となりました。昇降操作盤を選択方式に更新したこともあり、仕込みワークが軽減されました。

また、LED化により器具の自重がハロゲン器具より重くなるため、照明バトンを軽量化しました。昇降頻度の低い周辺バトンは固定パイプ構造とし、建物にかかる荷重負荷を低減しています。

スタジオ照明設備としての各種機能はもちろん、電気代やメンテナンスコストの軽減など、多面的に高い評価をいただいています。



ハロゲン1kW~2kW相当 LEDスポットライト(昼白色相当)①



ハロゲン1kW相当 LEDブロードライト(昼白色相当)②



ハロゲン2kW相当 LEDブロードライト(昼白色相当)③

主な搭載器具一覧		器具名(品名)	形名	台数	備考
T2スタジオ	①	LEDスポットライト FORTEX8型フレネル(昼白色相当)(ハロゲン1kW~2kW相当)	AL-LED-FSG8-W	48	消費電力:246W
	②	LEDブロードライト(昼白色相当)(ハロゲン1kW相当)	AL-LED-BRHT-W	28	消費電力:228W
	③	LEDブロードライト(昼白色相当)(ハロゲン2kW相当)	AL-LED-BRGT-W	2	消費電力:433W
	④	LED水平ライト 4色タイプ(アッパー)	AL-LED-UH-4W-C-2	36	消費電力:122W
	⑤	LED水平ライト 4色タイプ(ロー)	AL-LED-LH-4W-2	10	消費電力:122W
サブ	⑥	調光操作卓(SmartConsole)	SC-30	一式	—